



自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety
(L) (I) (O) (N) (S)

会長基本方針 (2019.7 ~ 2020.6)

1. YCE生の受入れ
2. 青少年健全育成事業の推進、薬物乱用防止
3. 会員維持と会員増強
4. 四献運動の推進（献血・献腎・献眼・骨髄移植）と糖尿病防止教育
5. 駒ヶ根市、JOCA（JICAを含む）との連携
6. 例会 100%出席を目指す
7. LCIF基金の推進
8. フードドライブと子ども食堂への協力

駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第154号

■発行日/令和2年7月1日 ■発行者/駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 L.新井 博 ■編集責任者/環境・PR委員長 L.宮澤宏治
■事務局/駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386
■印刷/株式会社宮澤印刷

会報

vol.154

2020年7月

KOMAGANE LIONS CLUB

会長スローガン

We Serve

奉仕の喜びを胸に、共に汗して!





一日も早く日常を
取り戻せるよう共に
笑顔で頑張りましょう

334-E地区 1R2Z



駒ヶ根ライオンズクラブ



Komagane Lions Club

2019~2020

駒ヶ根ライオンズクラブ

KOMAGANE LIONS CLUB
RETIREMENT STATEMENT

役員退任挨拶



会長
L.新井 博

◆退任のごあいさつ

新型コロナウイルス感染防止のため、3月から5月までの6回の例会の中止、また、その間に予定をしていた献血奉仕をはじめとする数々のアクティビティも止む無く中止と、長いライオンズの歴史に例を見ない事態になりました。しかし、6月第1例会で多くのメンバーにお会いできた時の喜び、そして無事にチャーターナイト例会が開催できたことに安堵とともに感謝申し上げます。

年度当初よりYCE生の受入、キャビネット公式訪問例会の開催、松本中央LCとの一歩進んだ形での交流など例年を上回る事業を全メンバーと「共に汗し」取り組んでまいりました。またLCIF・会員増強においても会員の皆様のご協力により、大きな成果を上げることができ、グッドスタンディング銀賞と大変、名誉な賞を受賞することができました。

1年間のメンバー各位のご指導、ご協力に心から感謝申し上げます、退任の挨拶とさせていただきます。



幹事
L.松岡 宅吉

◆退任の挨拶

幹事と言う重責の中で、不安を抱きながらスタート致しました。

会長を始め、五役の皆様や、事務局員の協力のもと任務を果たすことが出来ました。

今年度は大きな行事が二つありました。ガバナー公式訪問と、YCE交換留学生受入れなど思い出になる年でした。そんななかコロナ感染の拡大で3月以降行事をなすことが出来ず残念なことも有りましたが、会員増強の中で若いメンバーや女性会員も入会し、今後当クラブは益々発展していく事と存じます。

一年間ご協力ご支援有難う御座いました。



会計
L.城倉 寿一

◆1年を振り返って

スタート早々にYCE生の受入事業が有りましたが、しばらくの間途切れていた事業を会長を中心に成功させ、歓迎懇親会が大変に盛り上がった事が思い出されます。

また、ガバナー公式訪問や、例年行っておりますふれあい広場、環境クリーン事業など予定どおり進めてきましたが、3団体合同ボーリング大会を最後に、新型コロナウイルスの猛威のため、事実上の活動休止となり、大変残念に思っております。

会長、幹事のご指導と各委員長をはじめ、会員の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。



ライオンテーマー
L.小林 寿之

◆ライオン・テーマー退任挨拶

ライオンテーマーの役割を知らないまま、私には不向きな役を受けてしまったのは、不覚でした。司会中の私の失言で多くの皆様方に不快な思いをさせてしまった事をここでお詫びを申し上げます。さても、私にとって一番勉強になったのは、地区ガバナー公式訪問1R2Z合同例会でした。他の地区の方々から見た駒ヶ根LCは、気合の入った例会運営だと異口同音に我LCの伝統を評価していただいていることを初めて知りました。テーマーとして例会中の私語や、席をはなれての出歩き、携帯通話などの迷惑行為がない事をまず第一に心掛けておりましたが、駒ヶ根LCの伝統の例会運営には遠く及ばず申し訳なく残念に思っております。次年度も皆様とともに素晴らしい例会づくりに協力して行く所存です、皆様これからもよろしくご指導お願い申し上げます。



テールツイスター
L.田中 清志

◆テールツイスター退任挨拶

令和2年度テールツイスターを務めさせて頂きました。何もわからない中夢中でやってきましたら1年が過ぎておりました。駒ヶ根ライオンズクラブの長い歴史の中で培われてきたルールがあったのかもしれないが、「さー！いきましょー!!」の勢いだけでやってきてしまいました。すみません。でも楽しかったです。年度後半は新型コロナウイルス感染予防のために例会が中止でテールの時間が取れなかったことは大変残念ではありましたが、初期の目標である金額には何とか追いつきました。これも会員皆様のサポートのおかげと感謝の気持ちでいっぱいです。1年間ありがとうございました。



第一副会長
L.米沢 浩一

◆退任の挨拶

新井会長のスローガンのもと、会員委員会、財務委員会の二委員会を担当させて頂きました。会員委員会では、新入会員6名と多くの会員が入会となりました。財務委員会では、確実な予算監理のもと、問題なく会の運営が出来た事と思えます。

委員長さんを中心にそれぞれの事業が、会員皆様のご協力を頂きながら円滑に出来ました。ありがとうございました。

一年間お世話になりました。



第二副会長
L.橋田 利雄

◆1年間お世話になりました

本年度は第2副会長として、YCE委員会と環境・PR委員会を担当させて頂きました。YCE委員会は、イヴァ・プラリアさんの受け入れがありました。早い段階からYCE委員会と執行部を中心に綿密な計画を立て、心のこもったおもてなしをすることができたと思えます。環境・PR委員会も昨年できなかった環境クリーン事業を無事に行うことができました。会報の発行も企画から発行までのスピードに驚きました。L.小林啓一、L.宮澤宏治の両委員長さんには心より感謝申し上げます。メンバーの皆様にも大変お世話になりました。



第三副会長
L.松井 俊仁

◆退任の挨拶

第三副会長を仰せつかり本年度会長の基本方針『奉仕の喜びを胸に、ともに汗して!』のもとに、保険奉仕委員会、計画・出席委員会を担当させて頂きました。各委員長さんをはじめ委員の皆様のご協力のおかげで2月までは順調に事業が進みましたがコロナウイルス感染症拡大により様々な事業が中止となり残念な煮え切らない後半となりました。マスク着用の理事會・例会が廃止されるのを期待して挨拶といたします。ありがとうございました。



前会長
L.松井 良介

◆退任挨拶

後半は、新型コロナの感染対策で、その場、その場での柔軟な対応が求められました。こんな時こそ、前会長としての的確なアドバイスをして、すばやい支援が出来れば良いのですが、何も出来ませんでした。「じっとしている」のが我々の役目だったのでしょうか。いずれにせよ新井会長率いる執行部は、メンバーと共に手探りで、十分ではないにしろ何とか今できる最大限の成果を上げて本年を乗り切ったのではないのでしょうか。私個人にとっても、大変良い経験となりました。

地区役員退任挨拶



1R2Z ZC
L.桃澤 克芳

◆地区役員退任の挨拶

昨年7月にライオンズ国際協会334-E地区 仁科良三キャビネットのもとで大役を仰せつかり、この度、大過なく任期を終える事が出来ました。これも偏にL.浦野英喜ZC顧問のご指導と、L.新井博クラブ会長のZC輩出クラブとしての心使いを前面に、理事会・例会の場などのご配慮を頂いた賜物と厚く御礼申し上げます。振り返れば、予定された事業も大きな災害に見舞われ、まず台風19号による大被害の発生、続いて新年早々新型コロナ感染症発症と、過去まれに見る大災害を被り、感染防止のため後半の事業がすべてキャンセルや延期になってしまいました。このような厳しい環境の中、第66回地区年次大会表彰で駒ヶ根LCはグッドスタンディング賞銀賞はじめ多くの受賞に輝かれました。執行部の皆さまはじめ会員各位の熱意に改めてお祝い申し上げます。有り難う御座いました。



1R地区YCE第二委員
L.武田 三郎

◆退任の挨拶

YCE委員の活動内容もよく理解しないまま、今年地区YCE委員を仰せつかり、いきなり駒ヶ根がホストとしてYCE生を受け入れる事となりしばし途方に迷いましたが、会長のL.新井以下三役の方々とYCE委員長のL.小林以下委員の方々に、本当に力強いバックアップを頂きまして無事ホストとしての役目を終える事が出来ました。

ホストファミリーを進んで受けて頂きましたL.新井L.松井L.城倉を筆頭にそれぞれのお立場でお力添えを頂きました会員の皆様には本当に感謝申し上げます。地区の方では、令和2年夏の派遣生の選考をZCのL.桃澤とさせて頂きましたが、令和1年冬季受け入れを最後に、コロナの影響で夏ばかりでなく、冬までも中止になってしまったのは本当に残念で仕方ありません。当然私たち以上に、選考された4名の派遣生は心を痛めていることと思えます。

会員の皆様方には大変お世話になりました。

委員長退任挨拶



会員委員会委員長

一年間大変お世話様になりました。ご承知の通りクラブの事情と2ゾーンの役員ローテーションにより地区役員と重複してしまい会員委員会の皆さまには大変なご迷惑をお掛け致しました。理事会の了承の下、会員委員会L.松井良介副委員長に委員長代行をお願いし予定していた事業も全て計画通り終了することが出来ました。新型コロナ感染発症により新しい生活様式が問われております。会員各位のご健勝をお祈り申し上げ退任のご挨拶といたします。

L. 桃澤 克芳

一年間大変お世話様になりました。ご承知の通りクラブの事情と2ゾーンの役員ローテーションにより地区役員と重複してしまい会員委員会の皆さまには大変なご迷惑をお掛け致しました。理事会の了承の下、会員委員会L.松井良介副委員長に委員長代行をお願いし予定していた事業も全て計画通り終了することが出来ました。新型コロナ感染発症により新しい生活様式が問われております。会員各位のご健勝をお祈り申し上げ退任のご挨拶といたします。



YCE委員会委員長

本年度のYCE委員会は、駒ヶ根LC17年ぶりのYCE生受入れと、歓迎会を8月例会にて行いました。新井会長、松井前会長のご家族の全面的ご協力の下、おかげ様で事業を全うすることが出来ました。

L. 小林 啓一

また12月のクリスマス家族同伴例会では、会員のお子様、お孫様にも参加頂きLC創立当時のアットホームな雰囲気復活することとなりました。

多くの事業の中で三役、理事、委員会のメンバーの皆様の底力を存分にお見せ頂くと共に多大なご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



保健奉仕委員会委員長

第57期を無事に終わられることに関わっていただいた皆様に心より御礼申し上げます。クラブ入会3年目にこのような大役をお預けいただき、またお任せいただいた新井会長をはじめとする役員の皆様には要所要所で御指導いただき重ねて感謝申し上げます。ライオンズクラブの主要活動の一つである献血事業を軸として

L. 気賀沢 洋司

献眼献腎に加えて薬物乱用防止と活動は多岐にわたりましたが委員会の皆様のお力添えもいただき、結果としてキャビネットからも表彰をいただけたことに安堵の気持ちであります。献血活動における毎月のスケジュール管理、人員の変更等突発的なことも想定しながら予定の会員の皆様と連絡を密にしていこうと、日々のコミュニケーションの大切さを痛感した1年でありました。この経験を活かしながら今後の奉仕活動の糧にして参ります。ありがとうございました。



財務委員会委員長

当初の計画予算に応じた各事業が会員皆様のご指導ご協力により、健全な財務状況で推移してきました。

L. 林 喜之

2月財務委員会担当の講師例会に駒ヶ根警察署の村瀬警部補にご講演をいただいて間もなく、世界的規模のウイルス拡大防止のために例会、事業縮小を余儀なくされました。執行部の皆様お疲れさまでした。こうした状況の中、財務委員会として無事に任期を終えることができ心より感謝申し上げます。



環境・PR委員会委員長

組織改編による環境PR委員会となって2年目が終わろうとしています。

L. 宮澤 宏治

前半はYCE交換留学生イヴァさんの受入れや地区ガバナー公式訪問という大きな事業に始まり例年通りの盛り沢山の活動が行われ「会報153号」の紙面も賑やかでしたが、後半は一転、例会すら開けない期間が続きました。そんな中、短時間での原稿依頼にもかかわらず何とか「会報154号」も発行できます。

頼りになる委員会メンバーと会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。



計画・出席委員会委員長

計画・出席委員長を仰せつかり早いもので1年があっという間に過ぎました。年度始めは事業計画のまとめ発表、会員手帳の作成・配布を行いました。茸狩り例会では松本中央LCより11名の参加があり大変盛り上がりしました。

L. 瀧本 好美

本年は3、4、5月とコロナ禍により例会、各事業が休止となりました。6月第1例会に「1年を振り返って」と題し各委員長にスピーチをお願いしました。

この1年、例会時の出欠等委員会メンバーには大変お世話様になり、また、クラブメンバーにはご協力をいただき誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

駒ヶ根市スポーツ少年団交流会

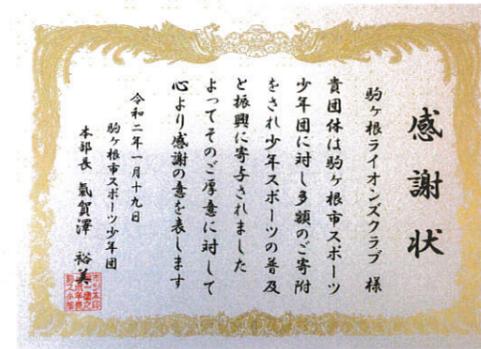
(令和2年1月19日)

恒例の駒ヶ根市スポーツ少年団交流会が、1月19日(日)に駒ヶ根市民体育館にて行われ開会式において、駒ヶ根ライオンズクラブ三役が出席して、L.新井会長より活動資金10万円を贈呈いたしました。駒ヶ根市スポーツ少年団からは、感謝状が渡されました。

交流会には各少年団より団員、指導者、保護者が大勢集まり



ゲームや餅つきなどの交流を行い、新春を祝いました。

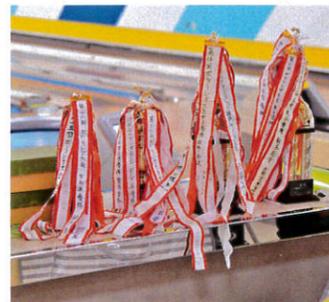


上伊那3団体合同ボーリング大会

(令和2年2月16日)

本年も例年通り聴覚障害者手話サークルの皆様、駒ヶ根・伊那・辰野の3クラブ合同のボーリング大会が無事に実施されました。本年は伊那ライオンズクラブの皆様がホストでありました。準備段階より上伊那手話サークルの皆様には当日の進行や事前の人数確認準備等、細かなところまでご配慮いただき感謝申し上げます。無くてはならない皆様と聴覚障害者の皆様を取り巻く環境や関わっている皆様のご努力には頭の下がる思いでありました。

当日は100名近い参加者の皆様とボーリングに興じ賑やかな会となり、手話サークルの皆様やその



ご家族、ライオンズクラブメンバーと混成のチームにわかれてスコアを競いました。来年は駒ヶ根がホストでありますので是非参加させていただき盛り上げてまいりたいと考えています。当日ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



駒ヶ根市社会福祉協議会へ寄付

(令和2年5月15日)

「生活困窮家庭への食糧支援金」

当初、5月10日に計画していた「フードドライブ」が新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。フードドライブに寄せられる多くの食料品は普段から有効に利用されていることを考慮し、理事会の承認を得て、駒ヶ根市社会福祉協議会に「生活困窮者への支援」の目的で10万円の寄付を行いました。5月15日、三役にて有賀社協会長に贈呈いたしました。



新春祝賀例会

担当：執行部

(令和2年 1月9日)

令和2年1月9日(木)駒ヶ根グリーンホテル於いて新春祝賀例会が行われました。L新井会長の挨拶では、ライオンズクラブの活動も主な処は終わりましたが、折り返しの半年は全霊を尽くしより引き締めて頑張りますとの抱負を述べられました。

祝賀懇談会では来賓で来て頂いた杉本市長が今年で退任されることも有り、3期12年の功績を称えました。

来賓の杉本市長からもライオンズクラブの皆様には数々の寄付やボランティア活動に対し12年間のお礼と感謝を述べられました。

懇親会では1R2Z ZC L桃沢克芳のウイサープで和やかな祝宴が執り行われました。



2月第1例会

担当：財務委員会

長野県駒ヶ根警察署 駒ヶ根駅前交番所長
長野県警部補 村瀬雅史様

演題『安心・安全講話』

2017年に続き、3度目となる講演を村瀬様にお願ひしました。快くお引き受け頂き、特殊詐欺、サイバー犯罪等に関するお話をさせていただきました。

今では、新型コロナウイルスに便乗した卑劣な詐欺も発生しています、皆さまと共に十分注意して、安心・安全な生活を送りましょう。



2月第2例会

担当：執行部

演題『JOCAの災害支援について』

JOCAのL加藤秀一に、国際緊急援助隊への人的支援について、国内での新潟中越地震に始まり、東日本大震災、広島土砂災害、茨城豪雨災害、熊本地震、西日本豪雨災害そして昨年の長野市台風19号災害の報告をしていただきました。災害が発生するやいなや現地に向かい、現状を把握し、今まで培ったノウハウや経験を総動員して活動をお願いします。災害地の人々にとっては想像を絶することばかり、JOCAの人的支援は大きな力を発揮します。



6月第1例会

担当：計画・出席委員会

委員長スピーチ「1年を振り返って」

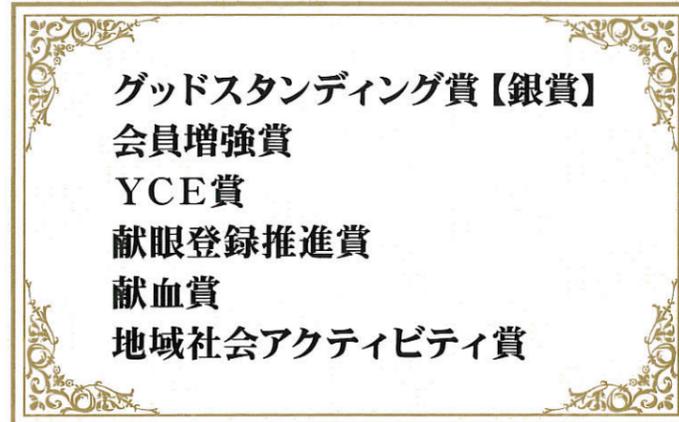
今期事業活動をした中での小話、裏話、苦労話など会報には掲載されないエピソードを当初執行部、各委員長に5分程度発表していただく計画でしたが、時間の都合で執行部発表は割愛、発表時間は各2分程度に縮小され残念でしたが、各委員長の発表はそれぞれ時間内にまとめられた楽しかった話、苦労した話、また、コロナ禍での手洗い等の話などバラエティーに富んでいました。初めての企画でおおむね好評でしたので、今後も続けていただければ幸いです。

各委員長にはご協力いただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



第66回地区年次大会 (令和2年 5月10日)

第66回334-E地区年次大会において、駒ヶ根ライオンズクラブは以下の表彰を受けました。



チャーターナイト・家族同伴引継ぎ例会

(令和2年 6月19日)



6月19日(金)にチャーターナイト家族同伴引継ぎ例会がアイパルで開催されました。

新井会長からメンバー、役員、地区役員、委員長、ご家族に対して感謝の意が述べられました。さらに、L北原公和からの退会の挨拶が伝えられました。

また、事務局の石田さんへ桃沢克芳ZCよりZC事務局記念品の贈呈が行われました。

各種表彰のあと新旧五役によるバッジの交換が行われました。さらに、コロナ感染予防の為例会にお越し頂けなかった、伊藤祐三、新駒ヶ根市長をお迎えしてご挨拶を頂き、最後はL新役員の紹介とともにL米沢浩一による新会長の決意表明がなされました。

懇親会は、新執行部により進められ、終始和やかな雰囲気の中、今期最後の例会を楽しみました。



献血推進アドバイザー認定

本年度当クラブより、L気賀沢洋司が講習会を受講し認定されました。認定期間は3年間です。



新入会員



L. 井口 浩志
令和2年2月入会
有限会社イグチ美装
代表取締役社長



L. 佐々木 ひとみ
令和2年2月入会
株式会社アイテックサービス
代表取締役